# 株主のみなさまへ

### 第192期 第2四半期報告書

平成26年4月1日から平成26年9月30日まで



秩父鉄道株式会社

## ごあいさつ

拝啓 株主のみなさまには、平素から当社および当社グループの事業に対して格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間(平成26年4月1日から平成26年9月30日)の業績および当社グループの取り組みにつきましてご報告申し上げます。

当社グループは、鉄道事業を中心に輸送の安全確保を最優先に取り組み、営業活動ではイベントの実施や沿線市町・同業他社等と連携した積極的な誘客活動を実施し、収益の確保に努めてまいりました。

当第2四半期連結累計期間の業績は、営業収益は2,787百万円となり前年同期に比べ2.4%減少いたしました。営業利益は前年同期比33.4%減の108百万円、経常利益は前年同期比32.7%減の98百万円、四半期純利益は前年同期比31.6%減の90百万円となりました。

当社では、株主のみなさまをはじめ、お客様、沿線地域社会の 信頼に応えられる企業となるため、繰越損失の早期解消を図ると 共に、コンプライアンス、環境対策、リスク対策など企業の社会的 責任を果たすべくCSR経営を積極的に推進してまいります。

株主のみなさまにおかれましては、なお一層のご理解とご支援 を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

平成26年11月

代表取締役社長 大 谷 隆 男

## 事業の概況

当社グループは、鉄道事業、不動産事業、観光事業、バス事業、その他事業を営み、当社と子会社6社で構成されております。

当第2四半期連結累計期間におけるセグメント別の事業の概況は次のとおりです。

#### 鉄道事業

旅客部門におきましては、観光シーズン中の天候にも恵まれ、SL 列車も順調に運行し、秩父札所午年総開帳を記念したハイキングの 実施等により、秩父地域への旅客の入込が伸びました。また、埼玉 県地域鉄道元気アップ協働事業の一環として秩父地域開通100周 年を記念した「秩父ジオパークトレイン」運行や、異業種と連携した企 画など、様々な旅客誘致策を実施したことにより、定期外旅客収入は 前年同期に比べ増加いたしました。

貨物部門におきましては、安定したセメント需要が継続し、前年同期に比べ輸送量が増え貨物収入は増加いたしました。

一方、営業費用は、前年度までに導入した省エネ車両の効果などから電力使用量は減少いたしましたが、電力料金の値上げの影響により前年同期に比べ増加いたしました。

以上の結果、営業収益は1,824百万円(前年同期比1.0%増)、営業 損失は6百万円となりました。

#### 不動産事業

不動産事業におきましては、2月の大雪による修繕工事の受注が継続したことなどにより請負工事の成約件数及び収入は前年同期に比べ増加いたしましたが、賃貸収入は寄居駅前商業施設の契約終了の影響を受け前年同期に比べ減少いたしました。その結果、営業収益は175百万円(前年同期比31.2%減)、営業利益は74百万円(同47.0%減)となりました。

#### 観光事業

観光事業におきましては、長瀞ラインくだりを始めとする各施設で工夫を凝らした様々なキャンペーンを実施した他、旅行会社への積極的な営業活動が功を奏しお客様が増加いたしました。その結果、営業収益は188百万円(前年同期比1.6%増)、営業利益は29百万円(同31.2%増)となりました。

#### バス事業

バス事業におきましては、乗合路線の終了等により営業収益は206 百万円(前年同期比3.6%減)となりましたが、営業費用の削減に努め 営業利益は7百万円となりました。

#### その他事業

その他事業におきましては、営業収益は602百万円(前年同期比 1.4%減)、営業損失は5百万円となりました。

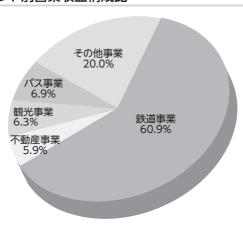
### 連結貸借対照表の要旨

(単位:千円)

科目	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	増減額
(資産の部)			
流動資産	1,577,658	1,752,204	△174,546
固定資産	21,841,603	21,927,927	△ 86,324
資産合計	23,419,262	23,680,132	△260,870
(負債の部)			
流動負債	3,618,123	4,044,397	△ 426,274
固定負債	10,347,024	10,064,139	282,885
負債合計	13,965,148	14,108,536	△143,388
(純資産の部)			
株主資本	△ 348,864	△ 163,841	△ 185,023
資本金	750,000	750,000	-
資本剰余金	21,921	21,936	△ 15
利益剰余金	△ 1,092,885	△ 907,866	△ 185,019
自己株式	△ 27,901	△ 27,911	10
その他の包括利益累計額	9,791,764	9,724,244	67,520
少数株主持分	11,215	11,192	23
純資産合計	9,454,114	9,571,595	△ 117,481
負債純資産合計	23,419,262	23,680,132	△ 260,870

<sup>※</sup>記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

#### セグメント別営業収益構成比



### 連結損益計算書の要旨

(単位:千円)

科目	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日) 至平成25年9月30日)	増減額
営業収益	2,787,631	2,855,804	△ 68,173
営業費	2,678,880	2,692,584	△ 13,704
営業利益	108,750	163,220	△ 54,470
営業外収益	27,067	24,251	2,816
営業外費用	37,194	40,888	△ 3,694
経常利益	98,622	146,583	△ 47,961
特別利益	6,347	34,040	△ 27,693
特別損失	21	35,665	△ 35,644
税金等調整前四半期純利益	104,948	144,958	△40,010
法人税、住民税及び事業税	13,808	14,371	△ 563
法人税等調整額	176	△ 2,331	△2,507
少数株主利益又は少数株主損失(△)	4	△ 25	29
四半期純利益	90,959	132,944	△ 41,985

<sup>※</sup>記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

### 連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位:千円)

科目	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日) 至平成25年9月30日)	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	367,376	98,919	268,457
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 72,636	△ 190,763	118,127
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 213,859	△ 1,246	△ 212,613
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	80,879	△ 93,090	173,969
現金及び現金同等物の期首残額	683,569	872,736	△ 189,167
現金及び現金同等物の四半期末残高	764,449	779,645	△ 15,196

<sup>※</sup>記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

### 役 員 (平成26年6月25日現在)

代表取締役社長 大 谷 降 男 之 常務取締役 鎌 倉 阜 岩 常務取締役 赤 男 取 締 役 高 柳 功 ĦΔ 締 役 中 H 高 朋 常勤監查役 平 髙  $\mathbb{H}$ 追 監 杳 役 西 村 英 俊 監 杳 役 小 林 降 浩

### 株主メモ

事業年度毎年4月1日から翌年3月31日まで 定時株主総会 6月

株主名簿管理人 日本証券代行株式会社

同事務取扱所 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社 本店

(郵便物送付先

〒168-8620

お問い合わせ先)

買取制

東京都杉並区和泉二丁目8番4号 日本証券代行株式会社 代理人部 0120-707-843(フリーダイヤル) 取次事務は、三井信託銀行株式会社の

公 告 方 法 単元未満株式の

度

全国本支店においても行っております。 東京都において発行する日本経済新聞 ご所有の単元未満株式を当社に買取るよう請求できる制度です。

(例)当社株式を800株ご所有の場合、その800株を市場価格で当社 に売却し、代金を受領する。



買 増 制 度

ご所有の単元未満株式を1単元(1000株)の株式にする為必要な株式を買増すことを当社に請求できる制度です。

(例)当社株式を800株ご所有の場合、200株を市場価格で当社から 購入し、1000株にする。

## 株主優待制度

毎年3月31日の最終の株主名簿に記録された株主に対して、その 所有株式数に応じて次のとおり優待乗車証・優待割引券を発行いた します。

#### 1.優待乗車証(定期券式)

ご所有の株式数に応じまして、優待乗車証を発行いたします。

ご所有株式数	乗車証の種類	発行枚数
15,000株以上	当社電車全線優待乗車証	1 #/r
21,000株未満	当任电单主旅懷付来申証	1枚
21,000株以上	当社電車全線および・索道 (宝登興業株式会社 (宝登山ロープウェイ) 全線優待乗車証	1枚

<sup>※</sup>有効期間・・・6月1日から1ヵ年間(5月下旬発送)

#### 2.優待乗車証(回数券式)

ご所有の株式数に応じまして、優待乗車証を発行いたします。

ご所有株式数	発行枚数
1,000株以上3,000株未満	2枚
3,000株以上5,000株未満	4枚
5,000株以上10,000株未満	6枚
10,000株以上	10枚

<sup>※</sup>有効期間・・・7月1日から1ヵ年間(6月下旬発送)

#### 3.優待割引券

ご所有株式数1000株以上で、優待割引券を発行いたします。

施 設 名	発行枚数	
宝登山小動物公園	特別入園券 5枚	
長瀞ラインくだり	E00/ 都日 1 米.	
有隣倶楽部お食事代(飲み物は除く)	- 50%割引券 - 各5枚	
ガーデンハウス有隣お食事代(飲み物は除く)		
秩鉄タクシー株式会社	運賃200円割引券5枚	

<sup>※</sup>有効期間・・・7月1日から1ヵ年間(6月下旬発送)



## 秩父鉄道株式会社

〒360-0033 埼玉県熊谷市曙町一丁目1番地 TEL 048-523-3311(代表) URL http://www.chichibu-railway.co.jp